

社会資本整備総合交付金

冬期の交通機能確保による安全・安心な都市づくり

事後評価資料

令和6年10月

仙台市



冬期の交通機能確保による安全・安心な都市づくり

(国) 457号・(主) ^{せんだいいずみせん}仙台泉線外15路線・(市) ^{きりがさきとしかわせん}桐ヶ崎年川線外183路線

除雪・凍結防止剤散布状況 (延長 L = 357,000m)



冬期間における安全で安心な道路環境を確保するため、効率的かつ効果的な除雪等を推進する。

※令和3年度以降は「快適な道路環境の確保による安全なみちづくり (防災・安全)」にて継続して実施している。

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月31日

計画の名称	冬期の交通機能確保による安全・安心な都市づくり												
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	仙台市												
計画の目標	冬期間における安全で安心な道路環境を確保するため、効率的かつ効果的な除雪等を推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	710	A	710	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)
1	除雪計画に基づく効率的かつ効果的な除雪等作業を、継続実施する。 除雪計画に基づく除雪実施延長の割合(%) 年度毎の除雪実施延長 / 年度毎の除雪計画延長	100%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	仙台市	直接	仙台市	国道	除雪	(国)457号	除雪 L=33,400m	仙台市						75		-	
	A01-002	道路	一般	仙台市	直接	仙台市	都道府 県道	除雪	(主)仙台泉線外15路線	除雪 L=112,400m	仙台市						215		-	
	A01-003	道路	一般	仙台市	直接	仙台市	市町村 道	除雪	(市)桐ヶ崎年川線外183 路線	除雪 L=211,200m	仙台市						420		-	
												小計						710		
												合計							710	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本市独自に実施	事後評価の実施時期 令和6年度
	公表の方法 仙台市のホームページによる
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・令和3年度から防災・安全交付金へ移行となったため、継続して事業を推進し、早期効果発現を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・令和3年度以降は、新たな社会資本整備計画「快適な道路環境の確保による安全なみちづくり（防災・安全）」により、除雪計画に基づく効率的かつ効果的な除雪等作業を継続して実施している。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%